

# 大障教ニュース

大阪府立障害児  
学校教職員組合  
大阪市天王寺区  
東高津町7-11  
府教育会館704号  
(TEL) 6765-8904  
(FAX) 6765-8905

## 安倍9条改憲反対!立憲主義をとりもどし、 憲法を守りかした教育・とりくみをひろげよう! すべての子どもの成長と発達を保障する教育を発展させよう

### 2019年度 大障教定期大会

大障教は5月11日、2019年度定期大会を開催しました。執行委員長のあいさつに続き、来賓として、障害者(児)を守る全大阪連絡協議会(障連協)代表幹事の井上泰司さんから連帯のあいさつをうけました。討論では12分会4専門部、16人が発言しました。討論を受けての採決により、すべての執行部提案が圧倒的多数の賛成を得て決定しました。



2019年度 大障教 定期大会  
あいさつする戸田委員長

開会あいさつの中で戸田委員長は、障害児教育の充実・発展を前にすすめるためにも、世界が平和でなければならぬ。9条改憲を許さず、憲法を生かした社会の実現をめざすと語り、これをこれまで以上に大きく広げていこうと訴えました。

討論では、「過大・過密で教室も担任も足りない。対話すすめて組合加入を」(枚方市・佐々木代議員)、「新校整備を求める署名のとりくみは、父母・教職員誰もが協力一致できる内容」(藤井市・田中美帆代議員)、「PTAと連携した署名活動では、父母のパワーを感じた。今後も教育環境づくりにとりくみたい」(寝屋川市・林代議員)、「開校7年目、老朽化が著しい。必要な施設設備の改修を」(東住吉・平部代議員)、「駐車スペースなど過密化によるスクールバス問題では、長期的対策が必要」(生野・河島・岡田代議員)、「臨時技師(看護師)の負担や不安が

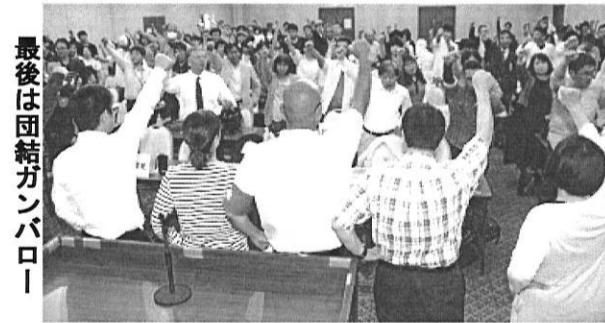


圧倒的多数で執行部提案が可決しました

増している。正規雇用として条件整備を」(箕面・藤嶋代議員)など、不十分な教育条件整備や府教委施策が、学校現場に与えている深刻な実態が語られました。また、「民主的な職場づくりをみんなですすめたい」(東大阪・福島代議員)、「分会で心がけていることは、ニュース配布など、組合の姿をみせること」(南観音・山本代議員)、「ハラスメントのない職場にむけて」(富田林・田中・神田代議員)、「チャレンジテストは小規模校にとっては厳しい。おかしいという声をたくさんあげてほしい」(中央聴覚・堀野代議員)「目の前の問題に悩む自分を支えてくれ

たのは組合員のみんな。組合として連帯できる職場づくりをしていきたい」(富田林・竹内代議員)など、職場の状況や分会のとりくみもリアルに報告されました。専門部からは、「組合活動を通して平和への意識が変わった。学習会や青年部委員会の青年の参加をひろげていきたい」(青年部・吉松代議員)、「妊娠・出産・育児を迎える若い方が増えている。女性が働きやすい職場」(みななが働きやすい職場を)、「女性部・荒木代議員)、「子どもたちが安心して利用できる場となるよう、寄宿舎の現状や大切なことを発信していきたい」(寄宿舎教員部・白木代議員)、「臨時的任用制度の改善を。職場のいろいろな人の思いを受けとめてほしい」(臨対部・北川代議員)などの報告がありました。

さらに、「障害児教育は勝ちとってきたもの。憲法を守るためには、不断の努力が必要。子どもたちの自由や権利を守るためにも組合活動を」(泉南・奥野代議員)、「改元しても安倍政権の悪行は消えるわけではない。憲法ではなく、今の政治を変えるべき」(大手前・西田代議員)など、憲法擁護、改憲教育基本法の具体化を許さない立場での力強い発言で討論は締めくくられました。



最後は団結カンパロ―

大障教ホームページアドレス <http://fc06331220171211.web2.blks.jp/> Eメール アドレス : fushoukyou\_1@mtb.biglobe.ne.jp



企業が従業員や地域の子どもの預かるとして設置する企業主導型保育所は、安倍政権が「待機児童解消の目玉」として普及に力を注いでいます。10月からの消費税10%増税とセットで行われる「幼児教育と保育の無償化」の給付対象にもなっています。

しかし、内閣府の調査では、2016〜17年度に国の助成が決まった全国の企業主導型保育所のうち、約1割の252施設が助成決定後に申請を取り下げて保育事業をやめていたことが明らかになりました。その主な理由は「申請者の都合によるもの」(101施設)、「年度内の整備が着工に至らなかった」(43施設)、「利用児童数を確保できなかった」(34施設)など、企業側の運営計画の甘さが浮き彫りになっています。

もともと、企業主導型保育所は、認可保育所よりも基準が緩い認可外施設です。例えば、認可保育所には、配置基準を満たす職員全員に保育士資格が求められますが、企業主導型の場合は職員の半数が保育士資格を持っていれば良いとされています。2016年度の導入から3年、施設数は増加していますが、定員割れや職員の一斉退職による閉園などの問題も噴出しています。企業主導型頼みの待機児童解消策は、安全・安心の保育を求める親の願いに反しているのが現状です。

こうした中で、幼児教育・保育の一部を無償化する「子ども・子育て支援法」改定案が参議院の内閣委員会でも可決され、国の最低基準にも満たない企業主導型などの認可外保育施設も給付対象となりました。保育事故で子どもを失った人々からは、早くも厳しい批判が上がっています。

# 手に汗握る白熱戦！ (その2) 光陽支援学校分会が優勝！

## 合同チームも含め、ゆるゆるリーグもみんな楽しく交流！！



優勝した光陽支援学校のみなさん

各分会のつながりも感じま

アタックが決まった時のハ  
イタッチや励まし合いなど、  
汗握るものを感じました。  
をまとめる姿などに、手に  
援、タイムを取って気持ち  
あいとプレーをする姿や声  
汗を流して笑顔で和気あい  
が、会場の中は、みなさんが  
り、風の吹く寒い日でした  
ゴールデンウィークの始ま  
姿に感動を覚えました。  
へとボールを返したりする  
効いたラリーで相手コート  
行ったり、チームプレーの  
ルにも声を出して取りに  
やコートの間を突いたボー  
るリーグともに、選手の間  
り、リーグでは戦えなかつ  
た分会同士の試合を行うこ  
とができました。

ガンガンリーグの優勝は、光  
陽支援分会のみなさんです。お  
めでとうございます！第2位は  
枚方支援分会、第3位は住之江  
支援分会でした。ゆるゆるリー  
グでの決勝戦は取り行いませ  
んでしたが、ガンガンの交流試合  
への積極的な参加申し込みもあ

4月27日に交野支援四條畷校でバレーボール大会を開  
催しました。青年部主催の新歓バレーボール大会も、府と  
市との合同になって2年目となり、みなさんも馴染んでこ  
られている中、新たな顔ぶれに新鮮さを感じられた方もい  
るのではないかと思います。今年度は、堺聴覚会場よりも  
四條畷会場に多くの分会が参加し、全部で9分会（住之  
江、東大阪、光陽、守口、枚方、四條畷、交野、茨木、寝  
屋川）でチーム数も多い中でしたが、トーナメント以外の  
交流試合にもとりくむことができました。

### 青年部主催 新歓バレーボール大会 (四條畷校会場)



準優勝の枚方支援学校のみなさん

した。このバレーボール大  
会でのひと時が、みなさん

の笑顔とチームプレーとして子どもた  
ちへ還元されていけば嬉しく思いま  
す。

四條畷分会のみなさんには、朝の準備  
から終わりまでお手伝いいただきあ  
りがとうございました。今回参加され  
たみなさんも、バレーボールには参加  
できなかった分会も、9月のソフト  
ボール大会を楽しみにしていただき  
たい。また、青年部主催の学習会や教  
研活動なども随時発信していきますの  
で、どうぞ気軽にご参加ください！

### 新しい仲間を迎え、 各分会での趣向を凝らした新歓のとりくみ(その3)

#### 前任校でお世話になったとの声も

##### 吹田支援学校分会

吹田支援分会では、4月1日に恒例の歓迎昼食会をおこないました。今年  
は新転任が19人で、例年よりやや少なめでしたが、総勢30人弱の昼  
食会になりました。

分会から、おにぎり、弁当、お茶を用意し、ミスドのドーナツも追加で  
買ってきました。本校に来て久しぶりに再会した先生、ここで出会った先  
輩後輩など和気あいの雰囲気の中、休憩時間を使って自己紹介や、学  
校紹介、懐かしい話で盛り上がりしました。

分会からは、日々の活動の紹介や大教済の案内に加えて、「わからない  
こと、こまったことなどがあつたらいつでもここにいる分会員に相談して  
ください」とお伝えしました。「私は分会のみなさんには、親身になって  
相談にのっていただきました」との経験談もできました。

転任されてきた先生方には、少なからず不安感を払拭してもらうことが  
できたと思います。「前任校で組合にお世話になりましたので吹田支援で  
も組合に入ります」との声もありました。

ともに、いい学校にしていきたいと思います。

(吹田支援学校分会 森裏朗)

#### 今年も集まった新歓バーベキュー

##### だいせん聴覚高等支援学校分会

4月13日土曜日、青空と桜の下、子どもたちと追いかけてこの若者  
ら、ビールチューハイ片手の談笑の輪々、大の字仰向けの幸せ顔たち、今年  
も集まった新歓バーベキュー。会場は堺市大仙公園で、だいせん聴覚高  
等支援学校に新しく来られた人も前からいる人も、楽しく交流しました。  
クラブの練習後にかけてつけた方もいて、総勢21人に、加えて5人の子  
どもたちで大賑わいでした。準備も片付けもみんなワイワイ。今年で5回  
目、来年に期待です。(だいせん聴覚高等支援学校分会 横山晃彦)

#### 参加者の感想です！

- 大阪府の支援学校がこんなにたくさん集まって交  
流できる機会はめったに無いことなので、とて  
も有意義な時間を過ごすことができました。
- 職場の人たちとスポーツで汗を流せて良かった  
です。
- すごいプレーを見られて良かったです。普段関  
われない方と交流があり楽しかったです。
- 練習の成果が出ました！たくさん試合が出来て  
良かった。